

「四国日立グループ 香川の森」で、第2回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る5月14日（土）、四国日立グループの社員とその家族の皆さん112人が綾歌郡綾川町の「四国日立グループ 香川の森」で森づくり活動を行いました。

参加者は6つのグループに分かれて、「かがわフォレスター」や香川西部森林組合の指導のもと、0.20haの区域で、コナラの苗木200本の植林とヒノキの除間伐作業などの森林整備を行いました。



＜綾歌郡綾川町の「四国日立グループ 香川の森」で記念撮影する参加者＞



＜一生懸命にコナラを植林＞



＜香川西部森林組合の職員が植え方を指導＞



＜ノコギリでヒノキの除間伐＞



＜間伐したヒノキをきれいに整理＞

作業は順調に進み、約2時間の活動で、植林と除間伐作業を終えました。

参加者は、「クワで植え穴を掘ったり、ノコギリで木を切ったりする作業は大変だったが、みんなで楽しくできました。」などと話していました。

四国日立グループは、今後も継続して、植林・除間伐作業を実施することとしています。